

第34回 市長と話そう会

- ・日時 令和6年4月5日(金)
14:30~15:30
- ・場所 市役所3階会議室
- ・出席者 武雄高等学校 新2・3年生 15名



市民の皆さんと市長が直接語り合う「市長と話そう会」第34回目は武雄高等学校に通う新2年生、新3年生15名の皆さんと意見交換を行い、市の好きなおところや自分たちの将来、まちの未来について意見を交わしました。以下抜粋して掲載します。

◆自己紹介（市の好きなおところ）

- ・武雄温泉駅が好き。新幹線開業から人が多くなり活性化しているところや、勉強ができるフリースペースがあるところが魅力的。
- ・武雄温泉駅では、Wi-Fiが整備されているところや、観光スポットの案内をしているところが、他の駅とは違って好き。
- ・大楠などの自然が豊かなところが好き。
- ・自分の家から見える景色が自然いっぱい好き。
- ・市役所のフリースペースが、静かに勉強できるため好き。
- ・住みやすいと思うところが好き。

◆意見交換

（市長）

・市では西九州新幹線が開業し、今後は文化会館も新しくなる等、大きな変化が訪れているが、私は武雄市をもっと住みやすいまちにしたいと思っている。武雄市がもっと住みやすく魅力的なまちになるために、皆さんの意見を聞かせていただきたい。

（参加者）

・カフェや娯楽施設などの遊ぶ場所は、市内に点在しているが、学生には遠いと感じる。レンタサイクルは観光客向けで値段が高いため、交通手段として気軽に使えない。

（市長）

・地域交通の充実は大切だと考える。レンタサイクルも含め参考とさせていただきたい。

(参加者)

・子どもが職業体験をできるような施設があれば、大人が子供と楽しく過ごしなが、子どもが将来について考える機会も増えて良いと思う。

(市長)

・家族で楽しく学べる場所として、こども図書館を作った。そこで、職業体験も兼ねた美容師のヘアアレンジメント体験を実施したこともある。子どもたちが将来を考える機会をつくることは大事だと考える。

(参加者)

・住んでいる町に、気軽に勉強ができるフリースペースがあれば良いと思う。

(市長)

・中高生や多くの人が使えるフリースペースはもっと増やしたいと考えている。各地域には公民館があるが、敷居の高さを感じるとのことなので、もっと活用できるように考えていきたい。

(参加者)

・白岩競技場は砂のグラウンドだが、陸上を行う環境としては、そこまでよくない。タータントラックの競技場ができると、市内の人だけでなく市外からも練習に人が集まると思う。

(市長)

・白岩運動公園の計画見直しの際に、参考としたい。

(参加者)

・食品ロスの対策強化をしてほしい。

(市長)

・市のゼロカーボン宣言のもと、ぜひ高校生の皆さんとも、小さな仕組みを作っていきたい。

(市長)

・武雄市に武雄アジア大学が設置される構想があるが、高校生の皆さんはどのように感じるか。

(参加者)

・県外の人に武雄を知ってもらうきっかけになると思う。

・学部やコースの内容について、興味を持つ人はいると思う。

・他県からわざわざ武雄に来て学ぶことに違和感がある。大学だけでなく、地域も進学先を選ぶ理由の一つだと思う。

・中高生がアジア等について学び、海外体験をできるような機会を設けることによって、武雄アジア大学で学びたいと思ってもらうことも必要だと思う。

(市長)

・本日の皆さんの意見を参考に、より良い武雄市に向けてアクションを起こしていきたい。